

授業科目	* 看護学概論				単位	2		
履 修	必修	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免		ナンバリング	NU11201J		
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2			
担当教員	金山 正子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>看護・看護学の発展過程を踏まえ、看護の定義・本質、看護の職業の位置づけ、看護の対象及び健康への理解を深め、看護教育の多様なレベル、看護の役割・専門性について概説する。さらに看護の理論、研究、実践の関係を理解し、看護学・看護学の現状と方向性を考える。看護の実務経験を活かした最新の看護の現状や動向を取り入れ、講義で概説する。また、グループ学習を導入し、看護について主体的に学習できるようにする。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.看護の定義を述べることができる。 2.「人間」を統合体として捉える意味を述べることができる。 3.「人間」「環境」「健康」「看護」の概念を述べることができる。 4.看護実践の基盤となる法律を述べることができる。 5.看護教育制度の概略を述べることができる。 6.保健・医療・福祉システムにおける看護職の役割を述べることができる。 7.災害看護の必要性を述べることができる。 8.今後の看護の方向性と課題を述べることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	0	30	10	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	30						30	
知識・理解 (DP1-2)	30		30	10			70	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
看護・看護学の基本的知識を理解し、説明することができる(行動目標1~8)。グループ学習で積極的に発表、意見交換等を行い、課題レポートを作成し、今後の課題について述べるができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1.看護の定義を述べることができる。 2.「人間」を統合体として捉える意味を述べることができる。 3.「人間」「環境」「健康」「看護」の概念を述べることができる。 4.看護実践の基盤となる法律を述べることができる。 5.看護教育制度の概略を述べることができる。 6.保健・医療・福祉システムにおける看護職の役割を述べることができる。 				

			7.災害看護の必要性を述べることができる。 8.今後の看護の方向性と課題を述べることができる。	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:授業概要の説明、看護とは？ 看護、看護学とは何かについて考える。	オリエンテーション 講義	復習:授業概要について理解する	30
2	テーマ:看護の定義と概念、看護の歴史の変遷から、看護の定義や概念を概説する。	講義	復習:看護の定義と概念について理解する	30
3	テーマ:看護実践の基準、看護の役割 看護業務基準、看護ケアの基本的役割などを概説する。	講義	予習レポート:「人間「健康」「環境」の概念	90
4	テーマ:看護の対象とその理解 統合体としての人間について、グループ学習、意見交換する。	演習(GW)・グループ発表・意見交換	予習レポート:「人間「健康」「環境」と「看護」の関連	30
5	テーマ:人間、健康、環境の概念と看護の概念についてグループ学習、意見交換する。	演習(GW)・グループ発表・意見交換	予習レポート:ナイチンゲールの考えた看護	60
6	テーマ:看護とは ナイチンゲール「看護覚え書」の「看護」について、グループ学習、意見交換する。	演習(GW)・グループ発表・意見交換	予習レポート:ヘンダーソンの考えた看護	60
7	テーマ:看護とは ヘンダーソン「看護の基本となるもの」の「看護」について、グループ学習、意見交換する。	演習(GW)・グループ発表・意見交換	復習:グループ学習のまとめと資料作成	60
8	テーマ:看護の概念 全体でグループ発表、意見交換を行い、相互に学ぶ。	グループ発表、意見交換	復習レポート:「自分の考える看護」についてまとめる	30
9	テーマ:看護における倫理と価値 看護における倫理、価値、倫理的課題と対応について概説する。	講義	復習:看護者の倫理綱領と倫理規定を理解する	30
10	テーマ:看護の法的側面 看護実践における法的基盤について概説する。	講義	復習:保健師看護師助産師法について理解する	30
11	テーマ:保健医療福祉システム看護 看護におけるチームアプローチと継続看護について概説する。	講義	復習:保健・医療・福祉システムと看護職の役割を理解する	30
12	テーマ:看護の専門性と看護教育 看護教育制度について概説する。	講義	復習:看護教育制度の概略について理解する	30
13	テーマ:看護ケアのマネジメント 看護のマネジメント、医療安全への取り組みなどについて概説する。	講義	予習:災害時に必要な看護について	30
14	テーマ:災害看護、国際看護 災害サイクルと看護、国際看護について概説する。	講義	予習レポート:今後の看護の方向性と課題について	30
15	テーマ:今後の看護の方向性と課題、授業のまとめ	講義	復習:授業のまとめ	60
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	看護学科に入学して初めて学ぶ看護専門科目です。教科書や資料に出てくる単語や専門用語などは、専門の辞書や図書などで調べて下さい。			
テキスト	1.茂野香おる、他著:系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学[1]看護学概論、医学書院、2018			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>参考図書</p> <p>1.F.ナイチンゲール著湯槇ます他訳:看護覚え書、日本看護協会出版会</p> <p>2.V.ヘンダーソン著小玉香津子訳:看護の基本となるもの、日本看護協会出版会</p> <p>3.その他、参考図書はその都度紹介し、教材については、必要に応じて資料を配布します。</p> <p>4.看護関連情報は、インターネットで信頼できるサイトを選び、参照して下さい。(例一厚生労働省や日本看護協会のホームページ)</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	看護学だけでなく、看護学以外の学問の図書や文献を読んだり、社会の中のさまざまな情報からも、必要な知識を得て学習して下さい。			
達成度評価に関するコメント	試験、グループ発表及びレポートの内容については、授業の中で示します。			